

郡上市教育委員会点検評価委員の意見

○郡上市教育委員会点検評価委員について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第2項「教育委員会は、前項の点検評価及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。」及び郡上市教育委員会点検評価実施要領に基づいて、郡上市では、教育に関し学識経験を有する者2名の方の知見の活用を図ることとしています。

点検評価委員は、教育委員会事務局の各担当課が実施した事業の第1次評価に対し、質問や意見を示し、示された意見を参考に、最終評価を行うとともに、今後の教育行政へのフィードバックを行うこととしています。

郡上市教育委員会では、平成25年2月に事務局職員による自己評価（第1次評価）を行い、その結果を教育委員会2月定例会で再度評価・協議した上で、点検評価を平成25年5月27日に行いました。

当日は、青木教育長及び事務局から教育委員会事務事業について説明を行い、点検評価委員に内容を確認していただきました。その中で示された意見は次のとおりです。これらの意見は今後の教育行政の参考にさせていただきます。

〈総評〉

私たち点検評価委員は、年度当初に平成24年度に教育委員会が行う事業の概要について教育長から説明を受け、この1年間、郡上市教育委員会が行う事業について出来る限り見てまいりました。

点検評価は、大きくは教育委員の活動と教育委員会事務局の予算執行に関するヒアリング評価を内容としました。

前者の教育委員の活動の点検評価については、教育委員会事務局から状況をお聞きし、後者の教育委員会の予算執行に対する点検評価については、教育委員会で作成した「点検評価シート」に基づく教育委員会事務局の責任者である教育長からの報告とそれに対する質疑を方法として行いました。その結果として、以下のように総評することができます。

1. 教育委員会の活動に関する点検評価の総評

〈高く評価できる〉

教育委員会審議の形骸化や教育委員の高齢化や名誉職化を理由とする教育委員会活動の迅速さや機動性に欠けること等が問題となっていますが、本市の教育委員に関してはそのような問題を感じませんでした。教育委員の属性についても年齢的にも中高年層から高齢層まで幅広く、女性委員も2名入っておられ、またその職業についても保護者や一般市民を含められており、積極的に教育委員会制度改善の方向を示していると評価します。

学校や幼稚園の訪問について、本市の場合は学校数が多いため、一年度に10校程度しか訪問できないことや、学校等行事の関係で3ヶ月ぐらいの長い期間になってしまうこと、更に訪問が丸一日を費やすことから、仕事をお持ちの委員におかれては多少負担になっていると思われます。しかし、授業等の参観を行ったり、学校長や教頭、園長との懇談により現場の現状と課題及び学校や園ごとに違う独特の雰囲気や経営方針を実感できるため、教育委員にとっては大変貴重な研修であると思われます。その他に各学校と園の体育祭・運動会の参観もされ、学校や地域との関わりを大切にされていると思われます。また、4月・12月には教育委員会の議事終了後、意見交換会を行うなど、事務局との意思疎通を実施しておられることは大変高く評価できます。

2. 教育委員会予算の執行に関する点検評価の総括

〈全体に高く評価できる〉

24年度の大きな事業として、10月には「ぎふ清流国体」相撲競技が当市で開催されましたが、その競技会の運営や市民運動等についての報告がありました。また、1月には「常陸宮賜杯中部日本スキー大会」の開催もあり、いずれも大きな大会ということで色々のご苦勞もあつたようですが、無事に終えられたことは高く評価できます。

安全安心な教育環境の整備について、特に学校校舎等の耐震補強は、市の財政が大変厳しい中、国や県の補助を活用しながら優先的かつ計画的に行われており、24年度には八幡中学校屋内運動場耐震工事・大和中学校屋内体運動場改築工事・白鳥中学校グラウンド整備工事が予定どおり完了したことは高く評価できます。その他の学校についても、早く良好な教育環境で子ども達が安心して学べるように、耐震補強に努めて頂くことをお願いします。

園児・児童生徒の安全な通園や登下校のため、スクールバス4台を更新されたことは評価できます。徒歩通学に関しては、安全な登下校のための通学リーダーを主とした通学指導をお願いします。

小中学校の統廃合については、財政的な面でのメリットは少ないことから、子供達のことを第一に地域の実状を踏まえた上で、検討していく旨の説明がありました。大変デリケートな課題なので慎重な対応や検討をお願いします。

他市で発生した食物アレルギーによる死亡事故について、当市の事故防止の対応を伺ったところ、全ての子の管理票を作成し、学校と給食センターで共有しながら、管理票に基づいた指導を行っている旨の説明がありましたが、同じような事故が起きないように徹底した指導をお願いします。また、学校の姿勢を示すことや信頼を得るためにも、校長先生自らがアレルギーや不登校等の子供達の家庭を積極的に訪問されることをお願いします。

公民館活動では、平成21年度から郡上市型の新しい公民館体制が始まりましたが、24年度には活動体制の整備として八幡地域を除く6地域に各1名の公民館専任主事の配置がおこなわれ、これにより公民館事業においてシニアクラブ等との共催事業等が実施できた旨の説明を受け、大きな成果が認められました。今後も全ての公民館の活動が充実できるよう公民館専任主事の増員をお願いします。また、自治会と公民館が協力し合って地域コミュニティ力が高められるよう、今後も粘り強く推進されることを希望します。

「郡上かるた」の副読本を作成され、大変すばらしいものができたことを評価します。今後は、かるたと併せて教材としての活用に期待します。

その他に児童生徒等の防災用品の整備、青少年郷土芸能フェスティバル開催、伝統的建造物群保存事業等沢山の事業がありましたが、ほとんどの評価で「概ね順調に達成しているもの」以上でした。今後も評価が下がらないよう引き続き努力してもらうことをお願いしました。

平成24年度の各事業について、新規事業もあり沢山の事業を実施されており、他市町村と比較して充実、かつ先進的であると思われ、全体的に大変高く評価できるものと考えます。

郡上市教育委員会点検評価委員
山下 恭郎
長尾 辰郎